

平成 20 年度グループ・プロジェクト研究計画書

(フリガナ) 代表者氏名	(イシイ トモコ) 石井 倫子	研究科 センター等	知識科学研究科
		講座名	複雑系解析論講座
研究課題	青少年のメディア利用に関する野々市町の保護者の意識調査		
研究目的	<p>青少年の携帯電話等の利用について問題意識を持ち住民と共に対策を推進している地域において、青少年の携帯電話やインターネットをはじめとするメディア利用に関する保護者の意識等を把握することによって、リテラシー教育の必要性・推進のための基礎資料を得ることを目的とする。</p>		
研究方法	<p>郵送配布により質問紙を配布する。調査内容は、野々市町におけるフィルタリングサービスに対する児童の保護者の認知度や意識とこれまで行ってきた政策の効果との関連性、及び保護者のマナーに対する意識の高低とフィルタリング認知・使用への意識に相関はあるのかという点である。</p>		
研究の特色・ 意義	<p>フィルタリング制度の導入に伴って、国の政策に先駆けて携帯電話の使用に際しての教育の必要性を説き、実施してきた石川県野々市町の小中学校に通う子供を持つ保護者を対象に、フィルタリングサービスに関しての意識調査を行うことで、携帯電話使用方法の教育の必要性を問うことができる点に特色がある。</p>		
期待される成果	<p>これまで北陸先端科学技術大学院大学と野々市町の間で行われていた情報化社会における市民生活のメディア・リテラシー（情報活用能力）のあり方に関する調査研究にさらなる進展を与えることができるのではないか、と期待される。</p>		
備考			